

janog45 サイバーセキュリティBoF #6 振返りレポート

この資料について

JANOG45 サイバーセキュリティBoF #6 発表者と関係者で反省会を開き、作成したレポートです。
本資料をもって開催を報告することで、JANOG45 運営関係者の皆様、ホスト・スポンサーの皆様、BoFに参加いただいた皆様に感謝を示すとともに、BoF開催ノウハウの参考となればと思います。

反省会アジェンダ

資料の公開前確認

- 事前用語集(更新)
- 事前アンケート集計結果
- 当日資料
- 議事メモ

振り返り・反省・評価

- 事前準備内容について
- 事前アンケートについて
- 当日の様子・写真など
- 事後アンケートについて
- 当日の内容について
- 当日の進行・会場運営・分担について
- 全体通しての振り返り
- 発表者の感想・今後に向けて

事前準備内容について

- 今回、BoF応募・やるかやらないかの判断が時間的にぎりぎりだった。
- 応募後の準備進行、速やかに2019年中に1回目の企画打ち合わせ・2020年JANOG直前に2回目直前打合せができスムーズだった。打合せは2回がちょうど良い。
- 当日会場で進行方法について直前打合せも行った。
- 用語集が好評だった。J43の時、用語わかりづらいと意見をいただき用意した、参考にしてもらっている様子なので今後もアップデートを続けたい。
セキュリティ・abuseが関係する知識・業務・ジャンルの広さを示す情報にもなって良い。
- 事前アンケート・当日質問・事後アンケートの3点は、予めJANOGプログラムページで案内しておく、より回答いただきやすいのではないかな。
- BoF回数重ねて慣れてきた。
- BoF採用後、プログラム委員さんからSlackで連絡をいただき準備進めたが、今回BoF採用された3プログラムは皆玄人で、簡易な連絡でも当日に向けて準備できた。
BoF応募初心者の場合、わからないことは積極的に質問するよう心がけるとよさそう。
- サブタイトル必須！！

事前アンケートについて

- 参加回数、abuseの用語を知っているか等の設問によって参加者の属性が把握でき、説明の気配りに繋がってよかった。
属性・参加回数・abuse知っていますか・abuse連絡したことがありますか・は今後も質問に含めたい。
- 集計・グラフ化したい内容は事前アンケートにするとよさそう。
- 当日 sli.do で質問を受け付けるのは大変有効だった。
開催前から sli.do URLを公開しておき、「当日聞きたい質問はこちら！」と案内するとよさそう。
- Googleフォームのアンケート、項目が増えると入力手間になる。
sli.do と組み合わせると有効と見込む。

当日の様子・写真など

- 18:10 時点の会場参加**117名**
- これまで55名ほどの参加で推移してきた。今回一気に二倍の参加をいただいた。
- 会場も広くとても恵まれていたと思う。
マイク・音声・資料の視認性・WiFi、非常に快適だった。
- 会場から活発に質問をいただき、大変盛り上がったと思う。参加してくれた人ありがとう！
- sli.do アクティブユーザー**45**, like(イイネ)数**124**, 匿名質問率**78%**



事後アンケートについて

- 事後アンケートもBoFプログラムページでURLを案内しておく良かった
- 25件の回答をいただいた。参加 1/5なので、URLを案内した時間が短かったにもかかわらず回収率とてもよかった。
- 回答いただいた方には大変高評価をいただいた。今後の励みになる。
- abuseの仕事に対する応援メッセージをたくさんいただきました。ありがとうございます！

当日の内容について

- 話している内容と当日の客層が一致していると感じた。
- スライド枚数をコンパクトに抑え、投影 PCも変更せずプレゼンしたのでリズムが途切れなかった。
- sli.do にも事前アンケートを表示した結果から「周り是这样子だ」と反応が投稿されて効果的だった。
- JPCERT/CC, SaaS, ホスティング, ISP, 登壇者が特定業界に偏らなかったことで、話題が広がってよかった。
- 会場からシンプル・率直な疑問をいただき、議論が盛り上がった。会場の質問に会場から返答がされる BoFらしいディスカッションスタイルが実現できたと思う。

当日の進行・会場運営・分担について

- プログラムページに用語集を用意していることを案内すればよかった
- 会場が広かったので、ワイヤレスマイク係担当設けておいて効果的だった。
- タイムキーパー、議事メモも重要。進行速度妥当だったと思う。
- 今回BoF運営関係者は登壇5名、マイク2名、補助1名、進行メンバーが上手く働いた。

全体通しての振り返り

- 野良BoFは資料公開するウェブページがない。
通常BoFは資料公開ができるので、サイバーセキュリティBoFは今後も通常BoFに応募したい。
- 今回も75%が参加1回目だった。注意喚起やabuseの業務の普及に有効と思う。今後も継続して続けていきたい。
- 通常セッションは同じ内容で繰り返しできない、BoFスタイルの良いところと感じる。
- BoF終了後の飲み会番長重要。

発表者の感想・今後に向けて

- (安部) 事業者の方からたくさんの発言をいただきよかった。これからも複数の業界をまたいでabuseの意見発信に協力していきたい。
- (熊野) インターネットインフラを支える他業種・業界広くの方から意見をいただき、今後の励みになった。
- (近藤) 国内通信事業者に限らない多様な立場の方から発言をいただく事ができてよかった。
- (松本) 多くの方から意見を述べていただきBoFらしいBoFになって良かった。
- (森川) 会場からabuse対応の品質・速度に対する期待の意見をいただくことができてよかった。
- (一同) 今後もやりたいです。次のサブテーマどうしよう？

2020/1/22 JANOG45 サイバーセキュリティBoF #6 発表者

- 安部 広夢(一般社団法人 JPCERTコーディネーションセンター)
- 熊野 多聞(GMOペパボ株式会社)
- 近藤 和弘(NTTコムエンジニアリング株式会社)
- 松本 悦宜(Capy株式会社)
- 森川 慶彦(株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ)

運営協力

- 岡崎英喜(アルテリア・ネットワークス株式会社)
- 藤原豊(ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社)
- 山下健一(さくらインターネット株式会社)